

授業の目的

奈良産のお茶「大和茶」を奈良が誇るブランドとして確立させ、地元奈良での認知度の向上を図る。

授業の目標

- ・自分で急須を使ってお茶をいれることができる。
- ・大和茶の味わいや美味しく飲む方法を知る。

授業内容

日本茶インストラクターが学校へ出向き、子どもたちが大和茶について学びながら、急須を使ったお茶の淹れ方を体験する。後半では冷茶を味わい、温度による味の違いや味わい方を学ぶとともに、健康効果などの認識も高める。

日本茶インストラクター協会とは

日本茶の更なる普及活動の推進を行うことにより、歴史ある日本茶文化の継承と、新たなる茶文化を創造し、より広く社会の健康と文化及び教育の向上に寄与することを目的に、2002年2月に設立された特定非営利活動法人（NPO法人）

主催 奈良市

事業開始：平成28年度

令和元年度実施校

奈良市内小学校9校、奈良市内中学校2校（詳細は裏面）

評価方法

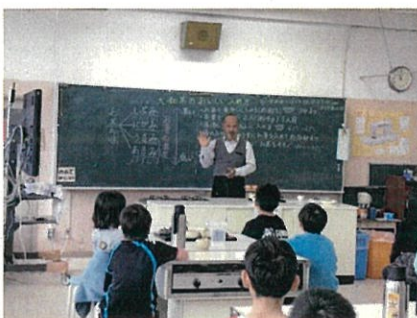
授業中終了後に、児童生徒を対象に自記式アンケートを実施した。

対象：奈良市内の小学生709名、中学生83名（2018年10月25日～2019年1月29日実施分）

（分析協力：平安女学院大学国際観光学部 准教授 山本芳華氏 氏、詳細別紙）

アンケート結果から、小学生の約60%が「家に急須がない」と回答し、普段よく飲んでいる飲み物は「麦茶」と答えた小学生が約60%、中学生が約50%であり、「緑茶」と答えたのは小・中学生とも10%に満たなかった。また、小学生の約80%が「これからも大和茶を飲みたい」と答えており、授業をきっかけに大和茶への興味関心が深まったことが伺える。一方で、「これからも大和茶を飲みたい」と答えた中学生は65.1%にとどまった。奈良市教育協議会食育部会を通じた各小中学校食育担当者との意見交換やアンケート結果のさらなる分析を行い、今後のよりよい授業に活かしていく。

大和茶授業の様子



急須でお茶を淹れる様子



奈良市教育協議会食育部会での報告の様子



令和元年度大和茶授業実施校一覧(実績)

No.	学校名	所在地	電話番号	実施日	実施学年	対象児童数
1	神功小学校	奈良市神功二丁目2	0742-71-5218	10月18日(金) 3限~4限 10:45~12:20	3年2クラス	43
2	伏見小学校	奈良市菅原町370	0742-45-4488	10月25日(金) 3限~4限10:45~12:20 5限~6限14:00~15:35	3年4クラス	124
3	富雄中学校 ※2日に分けて実施	奈良市三碓2丁目3-12	0742-45-4381	10月28日(月) 2限~4限 9:45~12:20	3年3クラス	113
4				10月29日(火) 2限~4限 9:45~12:20		
5	都跡小学校	奈良市四条大路五丁目6-1	0742-33-1431	10月30日(水) 2限~4限 9:40~12:20	3年3クラス	93
6	平城小学校	奈良市秋篠町1394	0742-45-4151	11月13日(水) 2限~4限 9:40~12:20	3年3クラス	91
7	興東小学校	奈良市須川町1424	0742-95-0202	11月14日(木) 3限 10:40~11:25	3年1クラス	5
8	二名小学校	奈良市二名一丁目3716-1	0742-43-3810	11月15日(金) 3限~4限10:45~12:20	3年2クラス	68
9	鼓阪北小学校	奈良市青山九丁目3-1	0742-22-5878	11月21日(金) 3限 10:50~11:35	3年1クラス	11
10	明治小学校	奈良市北永井町414	0742-62-4464	11月22日(金) 3限~4限 10:50~12:25	3年2クラス	50
11	飛鳥中学校	奈良市高畑町1475-1	0742-22-1890	11月26日(火) 2限~4限 9:45~12:20	3年3クラス	96
12	帯解小学校	奈良市柴屋町9	0742-62-4411	1月31日(金) 3限 10:45~11:30	3年1クラス	28

小学生へのアンケート調査 ～消費傾向と茶文化の現状の把握

大和茶授業アンケート

目的 奈良市内の小学生の茶の消費傾向と家庭内の茶文化の現状の把握

日時： 2018年10月25日～2019年1月29日

場所・対象： 奈良市内の小学校 11校

急須で大和茶を味わった後に、大和茶に関連するアンケート項目について回答を求めた。

有効回答数：708名

* このデータに加え、中学校2校(83名)のデータも右に追記して報告します。

令和2年1月28日(火) 奈良市教育協議会食育部会 配付資料から抜粋

どのようなお茶を飲んでいるか

N=708(小) N=83(中)

選択肢	回答数 (小)	割合(小)	回答数 (中)	割合(中)
1 急須でいれたお茶	45	6.7%	5	6%
2 煮出したお茶	193	28.7%	29	35%
3 ティーパックのお茶	249	37.1%	28	33%
4 ペットボトルのお茶	138	20.5%	14	17%
5 家でお茶は飲まない	18	2.7%	4	5%
6 その他	29	4.3%	3	4%

麦茶・番茶などを煮だす、またティーパックを使うという形が日常となっている

普段、よく飲んでいいる飲み物は何ですか (N=708(小) N=83(中))

Q 普段、よく飲んでいいる飲み物は 1 何ですか?	全体 (小)	割合 (小)	全体 (中)	割合 (中)
1 むぎ茶	416	58.8%	41	49%
2 緑茶	53	7.5%	4	5%
3 ほじ茶	67	9.5%	8	10%
4 ジュース	44	6.2%	10	12%
5 その他	94	13.3%	20	24%
内訳	9	1.3%	0	0%
ウーロン茶	17	2.4%	2	2%
牛乳	25	3.5%	7	8%
水	7	1.0%	2	2%
ルイボステイ				
上記以外の飲み物	36	5.1%	9	11%
(ローヒー・紅茶・玄米茶・十六茶・はとむぎ 茶・たまねぎ茶・番茶・アール茶・どくだみ 茶・抹茶・湯・ヤクルト・野菜ジュース他)				

家庭の中の急須の存在

N=708(小) N=83(中)

Q 家に急須はあ 3 りますか?	回答数 (小)	割合 (小)	回答数 (中)	割合 (中)
1 はい	278	42.8%	50	61.0%
2 いいえ	372	57.2%	32	39.0%

小学生の回答者数650名のうち、「はい」が42.8%、「いいえ」が57.2%であった。急須そのものが家庭の中で認識されていない(あまり使われていない)状況が把握できた。中学生にあると「はい」の回答が高くなる。認識が高くなることも考えられる。*中学生のうちの(1名)「わからない」という回答もあった。

急須でいれたお茶を飲んだ経験

N=708 (小) N=83 (中)

Q	今まで、急須でいれたお茶を飲んだことはありましたか？	回答数 (小)	割合 (小)	回答数 (中)	割合 (中)
1	はい	384	57.4%	68	81.9%
2	いいえ	285	42.6%	15	18.1%

小学生の回答者699名のうち、「はい」が57.4%、「いいえ」が42.6%であった。これらの現状からすると、小学生を子供に持つ家庭においては急須で日本茶を飲むという習慣はあまりないということがわかる。中学生になると「はい」が81.9%となることから、急須でいれたお茶を飲む機会が増えることがわかる。

N=708 (小) N=83 (中)

Q	どんなときに大和茶を飲みましたですか？ (複数回答)	回答数 (小)	割合 (小)	回答数 (中)	割合 (中)
1	朝ごはんの時	149	21.0%	12	14%
2	夜ご飯の時	189	26.7%	12	14%
3	おやつの時	207	29.2%	21	25%
4	喉がかわいた時	276	39.0%	11	13%
5	学校がお休みの時	200	28.2%	7	8%
6	友達が来た時	152	21.5%	7	8%
7	家族がそろった時	229	32.3%	13	15%
8	おじいちゃん、おばあちゃんと いっしょの時	333	47.0%	31	37%
9	寒い時	389	54.9%	35	42%
10	暑い時	135	19.1%	8	10%
11	その他	66	9.3%	14	17%

日本茶=年配の家族と一緒に飲むというイメージがあるのでは？世代間交流に役かっている可能性が高い。(イギリスRoutledge出版 シンガポール大Thang Lengと共著)

日本茶の授業をきっかけとした 日本茶への態度の変化

N=708 (小) N=83 (中)

Q	これからも大和茶を飲みたいですか？	回答数 (小)	割合 (小)	回答数 (中)	割合 (中)
1	はい	550	81.4%	54	65.1%
2	いいえ	126	18.6%	29	34.9%

日本茶の授業をうけたのちに、「これからも大和茶を飲みたいですか？」という設問に対しては、小学生回答者数676名のうち「はい」が81.4%、「いいえ」が18.6%となっている。中学生に関しては、「はい」の割合が減少することがわかる。

↑ 日本茶を活用した食育の授業は将来世代の日本茶への興味喚起に一役買っていることがわかる。

お茶に合う食べ物

N=708 (小) N=83 (中)

Q	何の食べ物とっしょに大和茶を飲みたいですか？	回答数 (小)	割合 (小)	回答数 (中)	割合 (中)
1	おまんじゅう	567	80%	45	54%
2	おせんべい	397	56%	32	38%
3	ケーキ	153	22%	16	19%
4	クッキー	198	28%	15	18%
5	お寿司	461	65%	29	35%
6	ご飯(白米)	279	39%	12	14%
7	パン	114	16%	5	6%
8	豚まん	142	20%	2	2%
9	その他	139	20%	8	10%

小中学生ともに和食にはお茶という認識があることがわかる。和食文化そのものと茶が深くかかわっていることがわかる。その他には、梅干しや和食等の回答があった。